

緑のカーテン取り組み情報



お名前	公立大学法人 山梨県立大学 飯田キャンパス（甲府市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、へちま、朝顔(琉球・一般)		
設置場所	飯田キャンパスB館南東側		
カーテンの大きさ	高さ: 約 15 m, 幅: 約 50 m	取り組み年数	3年目

緑のカーテンの効果

冷房の設定温度は28℃に設定しています。今年の夏は大変暑かったですが、緑のカーテンの効果もあり、室内に直接日差しが入ることがないので、室温の上昇が抑えられました。電気使用量や光熱費については、間接的に日差しを取り入れ、暗くならないようにしたため抑えられたと思います。

癒し効果については、朝顔(2種類)が長く咲いていたので、緑一色になることなく見栄えもよくできたと思います。

育てる際の工夫・苦労

植物は、県緑化センターの講習会に参加して、カーテンとして活用できるものを選定しました。昨年は、プランターで栽培しましたが、水やりに苦労したので、今年は全て直接地面に植えました。また、地面に浸透ホースをはわせて、水やりの手間を省くように工夫しました。肥料等は学内の枯葉を集めて腐葉土を作り、その腐葉土を中心に化学肥料なども2週間に1度追肥しました。また、病害虫はほとんどないので、対策はしませんでした。

感想・楽しみ方など

琉球朝顔は切り花、ゴーヤは食用、へちまはたわしとして、楽しめます。苗植えは、学生にも声をかけ自由に植えてもらいましたが、定植位置が偏って全面に伸びないところがありました。また、今年は3階まで育てましたが、1階は薄く、2・3階の方が充実していました。琉球朝顔は生育がとても旺盛で、実はありませんが、花を楽しむには良かったです。

今年は幅50mの長さ挑戦しましたが、暑さが影響したためか、期待通りにいきませんでした。もう少し剪定をうまくやるべきだったと思います。(ゴーヤ40株・へちま10株・朝顔(琉球・一般)各10株 計60株)